

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況及び効果

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかに効果的・効率的に必要な事業を実施できるよう、地方公共団体が作成した実施計画に基づく事業に要する費用に対し、国が交付金を交付することにより、新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援等を通じた地方創生を図ることを目的として創設されました。

令和2年度事業内容

令和2年度は、2億9千279万4千円の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が交付されました。

交付された交付金を活用し、新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援のため、各種事業を実施しました。

令和2年度事業効果

新型コロナウイルスの感染拡大の防止や地域経済の維持を図るため、感染拡大防止協力金や事業継続応援給付金の給付、地元経済応援クーポン券の発行による事業者・地元経済の支援、各種公共施設等利用者の感染リスクの低減に向けた感染症対策などの32事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている地域経済や住民生活を支援しました。

令和2年度交付限度額及び交付額

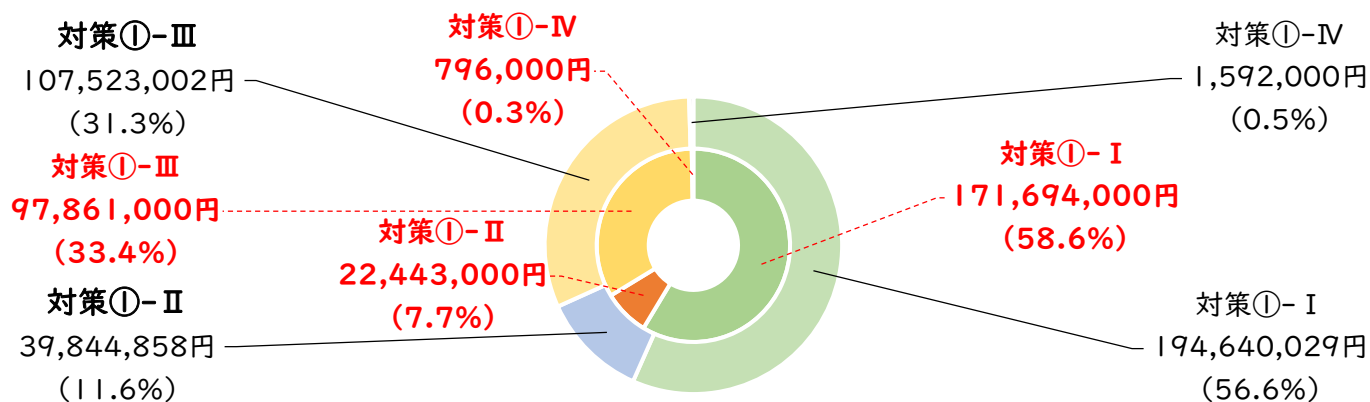
	交付限度額	交付額	差引(本省繰越額)
臨時交付金	3億9千18万9千円	2億9千279万4千円	9千739万5千円(令和3年度への本省繰越額)
合計	3億9千18万9千円	2億9千279万4千円	9千739万5千円(令和3年度への本省繰越額)

令和2年度事業の実績（経済対策の項目別）

[単位：円]

対策	経済対策の項目	事業数	総事業費	
				うち、交付金充当額
対策①	I 感染拡大防止策と医療提供体制の整備及び治療薬の開発	16	194,640,029	171,694,000
	1 マスク・消毒液等の確保	10	161,535,912	139,270,000
	3 医療提供体制の強化	2	3,452,240	3,451,000
	8 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	4	29,651,877	28,973,000
対策①	II 雇用の維持と事業の継続	5	39,844,858	22,443,000
	3 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	3	28,495,256	11,094,000
	4 生活に困っている世帯や個人への支援	2	11,349,602	11,349,000
対策①	III 次の段階としての官民を挙げた経済活動の回復	9	107,523,002	97,861,000
	1 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	7	48,989,561	44,498,000
	2 地域経済の活性化	2	58,533,441	53,363,000
対策①	IV 強靱な経済構造の構築	2	1,592,000	796,000
	3 リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	2	1,592,000	796,000
		32	343,599,889	292,794,000

総事業費及び交付金充当額の割合



対策① 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策
(令和2年4月20日変更閣議決定)

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績一覧

[単位：円]

No	交付対象事業の名称	事業の実施状況					事業の効果	
		事業概要	事業実施内容	総事業費	うち、 交付金充当額	事業開始		事業完了
1	町内通行者啓発事業				感染症拡大防止のため、町内通行者に対し啓発用の看板等を設置した。		新型コロナウイルス感染症の感染防止啓発のため、感染防止啓発看板等を設置した。 ・啓発看板等設置 887千円	
2	必需物品供給事業	感染症拡大防止のため、特に供給が必要となる方にマスクを配布した。	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、供給不足により入手が困難となっていたマスク等を配布した。 ・マスク購入等 4,631千円	4,630,952	4,630,000	R2.5.15	R3.3.16	感染拡大に伴い、入手が困難となったマスクを町民等に配布することにより、感染拡大を防止することができた。
3	公共施設利用者感染予防事業	公共施設（役場、幼稚園、保育所、児童館、保健センター）施設利用者の感染機会を削減した。	新型コロナウイルス感染症対策として、公共施設のトイレの改修等を行った。 ・役場庁舎等トイレ改修工事 9,064千円 ・保育所・幼稚園感染防止対策備品（机・ベッド） 4,081千円 ・飛沫感染防止用アクリルパーテーション 509千円 ・サーマルカメラ 1,742千円 ・空気清浄機等 1,603千円	16,999,428	16,335,000	R2.4.24	R3.10.19	公共施設利用者や職員の感染リスクの低減のため、トイレ改修、パーテーション・サーマルカメラ等を設置することにより、公共施設利用者や職員の感染リスクを低減することができた。
4	災害時指定避難所感染予防対策事業	災害時の避難所に指定されている施設について、避難者の感染予防に取り組んだ。	新型コロナウイルス感染症対策として、指定避難所のトイレや空調設備の改修等を行った。 ・感染対策物品購入（フェイスシールド等） 781千円 ・指定避難所トイレ改修工事 9,148千円 ・指定避難所空調設備改修工事 2,798千円 ・指定避難所感染対策改修工事等 19,493千円 ・指定避難所用パーテーション、テント等購入 10,812千円	43,032,435	38,100,000	R2.6.16	R3.12.18	災害発生時等における指定避難所内の感染リスクの低減のため、指定避難所内のトイレや空調設備等を改修し、指定避難所内の感染リスクを低減することができた。
5	子育て支援家庭学習支援事業	休業、休園及び登園自粛期間中及び再開後へ向けた子育て支援や家庭学習の取り組みを支援した。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた自粛期間中における子育て支援や家庭学習の取り組みを支援するため、18歳未満の子どもを持つ子育て世帯へ図書カードを配布した。 ・図書カード購入 6,930千円 ・事務費（郵送料等） 347千円	7,277,164	7,277,000	R2.6.18	R2.11.26	子育て世帯へ図書カードを配布することにより、感染拡大の影響による活動自粛期間中における家庭内での学習を支援することができた。
6	保育所自粛要請対応者事業	未充当		0	0			

No	交付対象事業の名称	事業の実施状況				事業の効果		
		事業概要	事業実施内容	総事業費	うち、 交付金充当額	事業開始	事業完了	
7	宮城県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業							感染拡大防止のため、緊急事態宣言に基づく休業要請等を実行的なものとするための協力を交付した。
8	事業継続応援給付金事業	新型コロナウイルス感染症の拡大等により影響を受けた事業者の事業継続を応援するための給付金を給付した。	新型コロナウイルス感染症の拡大により事業に大きな影響を受けた町内事業者の事業継続を応援するため給付金を交付した。 ・給付金支給（44事業者） 12,000千円 ・事務費（郵送代等） 144千円	12,144,238	3,144,000	R2.5.27	R2.12.21	感染拡大により、事業収入の減少などの影響を受けた町内事業者に給付金を交付することにより、事業の継続に繋げることができた。
9	密接が生じる事業者に対する感染症対策支援事業	社会欠かせない医療・理美容業の衛生水準を高め、事業継続を図るための支援金を交付した。	新型コロナウイルス感染症の感染対策を支援するため、密接が生じる事業者に対して奨励金を交付した。 ・奨励金交付（46事業者） 2,231千円 ・事務費（郵送代等） 100千円	2,330,566	2,330,000	R2.5.27	R2.9.10	感染防止対策を講じる事業者に奨励金を交付することにより、事業者における感染防止対策を促すことができた。
10	地元経済対策応援事業	感染症拡大により影響を受けた地域経済の活性化、需要喚起に資するため、地元経済応援クーポン券を配布した。	新型コロナウイルス感染症の影響により、甚大な打撃を被った地域経済の活性化及び地域住民の支援を図るため、地元経済応援クーポン券を発行した。 ・協力金支給 43,055千円 ・業務委託料等 5,138千円 [クーポン券] 第1弾：全世帯 @5,000円/世帯 第2弾：全世帯 @5,000円/世帯 子ども @1,500円/人 高齢者 @1,500円/人	48,193,441	48,193,000	R2.5.27	R3.3.15	地元経済応援クーポン券を配布したことにより、地元経済の活性化を図ることができた。 【第1弾】 ◎対象 町内全世帯 4,030世帯 →@500円×10枚を配布 【第2弾】 ◎対象 町内全世帯 4,046世帯 子ども 1,387名 高齢者 1,804名
11	商店街のにぎわい創出事業	新型コロナウイルスにより打撃を受けた商店街の活性化、集客に繋がる取り組みを支援した。	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた商店街の売上回復を図るため、商工会が行う集客促進などの賑わい創出に向けた取り組みに対して補助金を交付した。 ・商店街にぎわい創出事業補助金 266千円	265,511	265,000	R2.6.16	R3.3.19	商工会の取り組みに対して補助を行うことにより、商店街の賑わい創出に繋げることができた。
12	スクールバス増便対応事業	スクールバス利用者の密集回避に対応し感染リスクの低減を図った。	密集が生じるスクールバス利用者の新型コロナウイルス感染症の感染リスクの低減のため、スクールバスを購入した。 ・スクールバス購入 6,628千円 ・増便・増車に係る諸経費 969千円	7,597,270	7,597,000	R2.6.16	R3.3.31	スクールバスを1台増車・増便することにより、スクールバス利用者の感染リスクを低減することができた。

No	交付対象事業の名称	事業の実施状況				事業の効果		
		事業概要	事業実施内容	総事業費	うち、 交付金充当額			事業開始
13	GIGAスクール構想整備事業				国が進めるGIGAスクール構想に係る1人1台PC端末の実現に向け、機器の整備を行った。	「GIGAスクール構想」を実現するため、町内の小・中学校にタブレット端末等の整備を行った。 ・タブレット端末購入 14,150千円 ・大型モニター・ウェブカメラ等購入 3,601千円 ・機器設定業務等 10,187千円	27,938,490	
14	図書館パワーアップ事業	新しい生活様式に対応するため、図書館の蔵書を増やすことと併せ、施設利用者の感染リスクの低減を図った。	施設利用者の感染リスクを低減するため、図書館の蔵書を増やし、図書の除菌ボックス等を購入した。 ・図書購入 1,000千円 ・除菌ボックス等購入 696千円	1,695,680	1,500,000	R2.6.16	R3.3.31	図書館の蔵書を増やし、図書の除菌ボックス等を設置することにより、図書館利用者の密の回避、図書の利用による感染リスクを低減することができた。
15	新生児臨時給付金事業	新型コロナウイルス感染症により、特に家計の支援が必要となる新生児出生世帯に対し臨時給付金を交付し、家計の安定化を図った。	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、子育て世帯の経済的な負担を軽減し、安心して産み育てられる環境づくりを支援するため、臨時給付金を支給した。 ・給付金支給（44件） 3,900千円 ・事務費（郵送代等） 172千円	4,072,438	4,072,000	R2.9.1	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯に対して臨時給付金を支給することにより、子育て世帯の経済的な負担を軽減することができた。
16	農業・畜産経営継続安定化支援給付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響により打撃を被った農業・畜産業者に対し支援金を給付し経営の安定化を図った。	新型コロナウイルス感染症の影響により、経営状況が悪化した農業者を支援するため、支援金を交付した。 ・支援金交付 農業者（84経営体） 8,400千円 畜産農家（18経営体） 5,555千円 ・事務費 65千円	14,020,452	5,620,000	R2.8.31	R2.10.30	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた農業者や畜産農家に対して支援金を交付することにより、農業・畜産経営の安定化、事業継続を図ることができた。
17	村田町の魅力磨き上げ事業	感染症拡大防止やコロナ終息後を見据えた、本町の特産品販路拡大に繋げ、地域の魅力向上や地域経済再生のきっかけを創出した。	新型コロナウイルス感染症の収束後を見据えた本町特産品の販路拡大や地域の魅力向上に向け、観光まちづくり団体への支援のほか、観光施設（道の駅）を改修した。 ・観光まちづくり団体支援（8団体） 4,000千円 ・観光施設改修工事等 27,854千円	31,853,650	30,298,000	R2.9.10	R3.9.3	新型コロナウイルス感染症の収束後を見据え、町内の観光まちづくり団体の支援、観光施設の感染対策・施設改修等を行うことにより、販路拡大や本町の魅力向上に繋げることができた。
18	観光プロモーション活動事業	タウンプロモーションや情報発信を行い、コロナ終息後に備えた観光ブランド力の向上、地域経済再生のきっかけを創出した。	新型コロナウイルス感染症の収束後を見据え、観光プロモーションを行うほか、落ち込んだ観光需要の回復を図るため、ウェブサイトを活用した情報発信を行った。 ・観光プロモーション業務委託 5,572千円 ・観光ウェブサイト整備 2,500千円	8,071,500	8,071,000	R2.9.10	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症の収束後を見据え、都市部に向けたプロモーション活動や観光ウェブサイトを整備することにより、本町の魅力を発信することができた。

No	交付対象事業の名称	事業の実施状況				事業の効果		
		事業概要	事業実施内容	総事業費	うち、 交付金充当額			事業開始
19	公園等施設管理維持体制持続化事業				現在、利用制限や自粛となっている公園施設の管理維持体制と衛生環境確保体制を整え、今後の利活用対策及び感染症拡大防止を図った。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大・まん延防止のため、利用を制限している公園施設の衛生環境等を整備した。 ・公園施設衛生環境等整備工事 51,076千円 (遊具整備、トイレ改修等) ・事務費 3,369千円	54,444,571	
20	臨時休業対策学習等支援事業	新型コロナウイルス感染症により影響を受けた、学習機会等の確保に取り組んだ。	学習機会等の確保に向けて、スクールサポートスタッフを配置した。 ・スクールサポートスタッフ報酬 686千円 ・スクールサポートスタッフ旅費 39千円	725,387	725,000	R2.9.10	R3.3.31	スクールサポートスタッフを配置することにより、学習機会等を確保することができた。
21	学校施設衛生確保事業	学校施設の衛生確保対策を講じ、感染症拡大防止を図った。	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、町内小・中学校のトイレを改修した。 ・小・中学校トイレ改修工事 13,681千円	13,680,700	12,276,000	R2.9.10	R3.6.25	町内小・中学校の衛生環境を整備することにより、感染リスクの低減することができた。
22	予防接種助成事業	インフルエンザワクチン予防接種の費用助成を行い、新型コロナウイルス感染症と同時流行の抑止のほか、医療機関の負担軽減を図った。	新型コロナウイルス感染症と同時流行の抑止及び医療機関の負担軽減を図るため、妊婦、人工透析患者等のほか、65歳以上の高齢者を対象として予防接種費用の負担を軽減した。 ・予防接種費用助成等 2,566千円	2,565,640	2,565,000	R2.10.1	R3.2.15	インフルエンザワクチン予防接種の費用助成を行うことで、新型コロナウイルス感染症との同時流行を抑止することができた。 ◎接種状況 妊婦 18人 人工透析患者等 15人 65歳以上高齢者 2,454人
23	子ども・子育て支援交付金	学校の臨時休校等を円滑に進め、新型コロナウイルス感染症拡大を抑止する環境づくりに取り組んだ。	臨時休校中の児童の受け入れを行うため、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を抑止する環境を整え、放課後児童クラブを開設した。 ・放課後児童クラブ開設経費 732千円 ・放課後児童クラブ感染対策経費 33千円	765,000	255,000	R2.4.1	R3.3.31	小学校が臨時休校となった4月・5月に新型コロナウイルス感染症の感染防止策を講じた上で放課後児童クラブを開設し、児童の健全育成を図ることができた。
24	学校保健特別対策事業費補助金	学校における保健衛生用品等を整備し、集団感染リスクの低減を図った。	学校における新型コロナウイルス感染症への集団感染リスクの低減を図るため、保健衛生用品等を整備した。 ・保健衛生用品購入 248千円 (マスク・消毒液等)	248,000	124,000	R2.9.10	R3.2.15	マスクや保健衛生用品の整備により、学校内での集団感染リスクを低減することができた。
25	学校保健特別対策事業費補助金	学校の一斉臨時休業からの再開後の感染症対策に要する整備を行い、集団感染リスクの低減を図った。	学校の臨時休業再開後の集団感染リスクの低減を図るため、感染対策物品を整備した。 ・空気清浄機等購入 1,912千円 ・感染対策消耗品購入 2,588千円	4,500,000	2,250,000	R2.4.1	R3.3.17	空気清浄機等の整備により、学校再開後の集団感染リスクを低減することができた。

No	交付対象事業の名称	事業の実施状況				事業の効果		
		事業概要	事業実施内容	総事業費	うち、 交付金充当額			事業開始
26	公立学校情報機器整備費補助金				学校の遠隔学習機能に係る環境を整備強化し、在宅学習等実施により児童生徒の感染リスクの低減を図った。	在宅学習等の実施による児童生徒の感染リスクの低減を図るため、遠隔学習環境を整備した。 ・Webカメラ等購入 140千円	140,000	
27	公立学校情報機器整備費補助金	公立学校ICT活用のための制度設計や遠隔授業等の対応に技術的な知見を持つGIGAスクールサポーターを配置し、スムーズな授業体制の確立や感染症拡大抑止を図った。	ICT活用や遠隔授業等の実施による新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、ICT活用や遠隔授業等の実施に関し、技術的な知見を持つGIGAスクールサポーターを配置した。 ・GIGAスクールサポーター配置 1,452千円	1,452,000	726,000	R2.6.16	R3.3.31	GIGAスクールサポーターを配置することにより、学校現場において、円滑に遠隔授業等を実施することができた。
28	文化芸術振興費補助金	文化施設の設備を改修し、来館者等の感染リスクの低減を図った。	施設来館者等の感染リスクを低減するため、施設の空調設備を改修した。 ・空調設備改修工事 10,340千円	10,340,000	5,170,000	R2.9.10	R3.12.27	空調設備を改修することにより、施設来館者等の感染リスクを低減することができた。
29	訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金	伝統的建造物群保存地区内を訪れる観光者等が利活用する衛生施設の機能向上を図り、感染リスクの低減を図った。	町内を訪れる観光客等の感染リスクを低減するため、観光トイレを改修した。 ・本町観光トイレ改修 2,598千円	2,598,200	1,732,000	R2.10.23	R3.3.31	観光トイレを改修することにより、本町を訪れる観光客等の感染リスクを低減することができた。
30	訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金	伝統的建造物群保存地区内を訪れる観光者等が利活用する衛生施設の機能向上を図り、感染リスクの低減を図った。	町内を訪れる観光客等の感染リスクを低減するため、観光トイレを改修した。 ・荒町観光トイレ改修 1,879千円	1,878,800	1,252,000	R2.10.23	R3.3.31	観光トイレを改修することにより、本町を訪れる観光客等の感染リスクを低減することができた。
31	訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金	伝統的建造物群保存地区内を訪れる観光者等が利活用する衛生施設の機能向上を図り、感染リスクの低減を図った。	町内を訪れる観光客等の感染リスクを低減するため、観光トイレを改修した。 ・白鳥神社前観光トイレ改修 1,825千円	1,824,900	1,216,000	R2.10.23	R3.3.31	観光トイレを改修することにより、本町を訪れる観光客等の感染リスクを低減することができた。
32	学校臨時休業対策費補助金	学校の臨時休業による給食休止に伴い発生する給食費を返還するための経費を支援し、コロナ禍における保護者等の負担軽減等に取り組んだ。	学校の臨時休業に伴う学校給食の休止により生じる学校給食経費を町が負担し、コロナ禍における保護者負担を軽減した。 ・学校給食経費 223千円	223,000	55,000	R2.8.24	R2.9.23	学校給食の休止により生じる学校給食経費（食材購入キャンセル料）を町が負担することにより、保護者負担を軽減することができた。

No	交付対象事業の名称	事業の実施状況				事業の効果		
		事業概要	事業実施内容	総事業費	うち、 交付金充当額			事業開始
33	訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金				道の駅に訪れる観光者等が利用する衛生施設の機能向上を図り、感染リスクの低減を図った。	町内を訪れる観光客等の感染リスクを低減するため、観光トイレを改修した。 ・道の駅むらた観光トイレ改修 2,497千円	2,497,000	
合 計				343,599,889	292,794,000			